

A病棟（一般）

◆様々な疾患に対応し病棟全体で患者さん一人一人をサポート

循環器、消化器、脳外科、整形外科など様々な疾患を持つ患者さんを受け入れており幅広い知識と技術を必要とする病棟です。患者さん一人一人を病棟全体でサポートできるよう看護師間でのコミュニケーションも徹底しており、安心・安全に入院生活が送れるように努めています。

◆術前管理から術後管理まで一貫した看護を提供

入院の受け入れから術後急性期を脱した患者さんの全身状態を管理し、創処置や輸液管理を行なっています。必要に応じてMMT（徒手筋力テスト）による筋力評価、看護師による歩行訓練を実施し、術前と術後のADLの状態を比較し一貫した看護を提供しています。患者さんとより近くで関わりながら、日々の変化を共に共有しています。

◆多職種連携により患者さんの退院後の生活に寄り添う

退院に向けて、リハビリテーション・地域連携室とのカンファレンスを密に行なっており患者さんにとって最善かつ必要なサービスを検討し、入院時から退院後の生活を見据えた看護を提供しています。



医師による回診では
患者さんと対面でコミュニケー
ションを行いながら
術後の経過を病棟全体で
把握していきます

MMT（徒手筋力テスト）による
筋力評価を実施
運動域の確認、神経障害の
有無を確認し評価します





リハビリの時間だけでなく
棟内でも看護師と一緒に
歩行訓練を行っています

退院後の生活を見据えながら
患者さんのADLに合わせた
生活環境を整えています

